

土壌生物の

知られざる
土の中の
生き物たち

世界をのぞいてみよう!

四季だより 谷戸山里山 2002年 2月号

一般に、冬の時期はあまり生き物を見ることができないと思われていますが、1年を通じて観察できる場所があります。それは土の中です。地上と違い土の中は温度変化が少なく一年中安定した環境です。そんな土の中にある「土壌生物」の世界をのぞいてみましょう。

◎土壌生物とは
土の中にある生き物を
称して「土壌生物」と
呼んでいます。細菌、
菌糸(キノコ)、ダニ、
ミミズ、モグラなどの
幅広い生物種がいます。

◎土壌生物は「分解還元者」

自然界では生産者→消費者→分解還元者→生産者と廻る生態系サイクルがあります。その中の「分解還元者」(落ち葉や動物の遺体等を分解して土に返す)として土壌生物が活躍しています。土壌生物は馴染みがなくとも地味な存在ですが、生態系ではなくてはならない存在なのです。人間にとっては靴の下にいる「取るに足らない虫けら」のような存在ですが、自然界では非常に重要な役割を担っています。

◎最高の堆肥はミミズのウンコ!?

落ち葉や腐葉土を食べてミミズが排泄するウンコは最高の堆肥になります。ミミズのウンコは団粒構造(土壌の微細粒子が集合して塊状になっているもの)の有機物が程良く入った堆肥で畑には最高です。ちなみにミミズ一匹が土を耕す量は年間約50kgとも言われています。最近注目を集めている有機農法も

ミミズのお陰で作られています。化成肥料に頼った農業では土がやせ細り、本来持っている「地力」が低下しますが、畑に堆肥を入れミミズが土を耕すことで地力が回復します。また、生ゴミ処理のコンポストにもミミズは役に立っています。皆さんそんな地味な活躍をしているミミズを大事にしましょう。

◎指標生物としての土壌生物

指標生物とは“自然をはかるものさし”になる生き物のことです。土壌生物は季節や時刻に影響されず定住性もあるのでほぼ1年中調べる事が出来ます。そのため、土壌生物は指標生物として利用できるのです。

◎土の中にはどの位の生き物がいるの?

土壌生物の研究家の青木淳一氏他が1977年に明治神宮で調べた結果を見てみましょう。

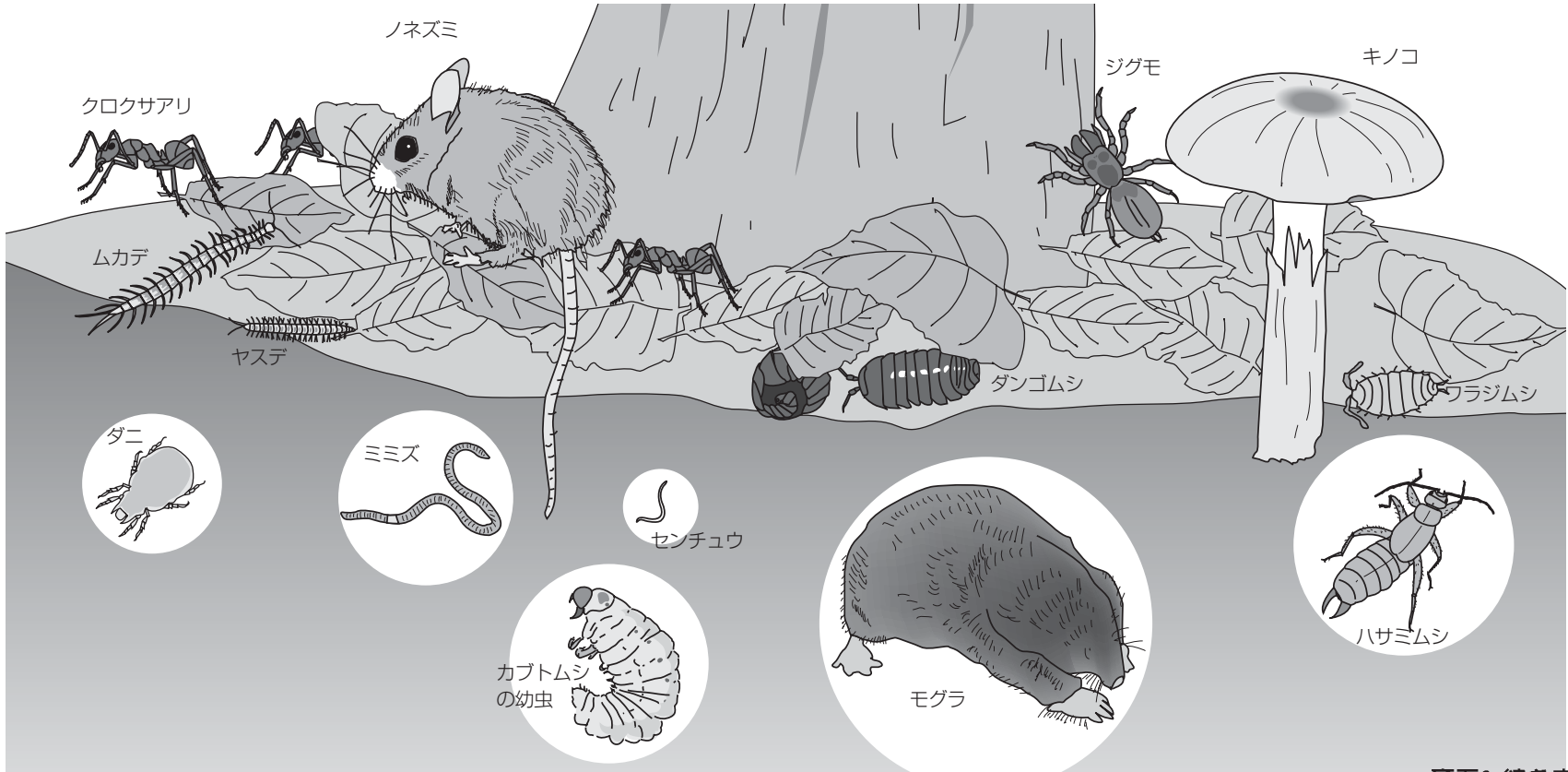
○靴(両足)の下の土にいた土壌生物の数(匹)

ヤスデ…1 ムカデ…3 クマムシ…24
ワラジムシ…22 ウズムシ…96 ハエ・
アブの幼虫…206 トビムシ…958 ヒメ
ミミズ…3,690 ダニ…6,560 線虫…
149,620

また、靴の下には億単位の生物(微生物)がいるとの研究報告もあります。

◎もっと詳しく土壌生物を知りたい方は

- ・「指標生物 自然をみるものさし」
(財)日本自然保護協会 平凡社
- ・「土の中の生き物 観察と飼育のしかた」
青木淳一、渡辺弘之 築地書館
- ・「土の動物を調べよう」
渡辺弘之 さえら書房



→裏面へ続きます。

2月の案内板

「里山保全隊」市民参加ボランティア活動

- ・日時：2月23日（土）10：00～15：00 ※雨天中止
- ・集合：座間谷戸山公園 里山体験館前
- ・内容：「昆虫の森」の雑木林の手入れ作業
- ・募集対象：里山保全のボランティア活動に興味のある方ならどなたでも
- ・申し込み：必要ありません。当日集合場所にお集まりください。
- ・持ち物：昼食、作業の出来る服装
作業に必要な用具はお貸しします。
- ・問合せ：座間谷戸山公園 ログハウス TEL046-257-6388

自然観察会「バードウォッチング」

- ・日時：3月2日（土）13：00～15：00 ※雨天中止
- ・集合：座間谷戸山公園 里山体験館前
- ・内容：カモを中心とした冬鳥たちの生活を観察します。
- ・指導：「谷戸山野鳥と自然の観察会」
- ・募集対象：野鳥に興味のある方ならどなたでも
- ・申し込み：必要ありません。当日集合場所にお集まりください。
- ・持ち物：双眼鏡、野鳥図鑑
双眼鏡、野鳥図鑑は里山体験館でもお貸しします。
- ・問合せ：座間谷戸山公園 ログハウス TEL046-257-6388

「ネイチャーゲーム」

- ・日時：3月9日（土）10：00～12：00 ※雨天中止
- ・集合：座間谷戸山公園 里山体験館前
- ・内容：五感を使用して自然を感じるゲームを行います。
- ・指導：「さがみネイチャーゲームの会」
- ・募集対象：ネイチャーゲームに興味のある方ならどなたでも。
- ・申し込み：必要ありません。当日集合場所にお集まりください。
- ・持ち物：動きやすい服装
- ・問合せ：座間谷戸山公園 ログハウス TEL046-257-6388

「グリーンタフ」定例自然観察会

- ・日時：2月17日（日）13：00～15：00
※小雨決行、荒天中止
- ・集合：座間谷戸山公園 里山体験館前
- ・申し込み：必要ありません。当日集合場所にお集まりください。
- ・問合せ：「グリーンタフ」（神奈川県自然観察指導員連絡会）
代表 一杉 敏登 TEL.046-238-4355

★里山体験館では双眼鏡と野鳥の図鑑を貸し出しています。ぜひご利用ください。

ウェブ版「谷戸山生き物図鑑」写真募集！

あなたの
写真を
ウェブに使わせて
下さい！

昨年秋より公園の公式ウェブサイト（ホームページ）がオープンしましたが、より充実したウェブサイトにするため、今回座間谷戸山公園の生き物図鑑をウェブ上に作成します。そこで、図鑑に使用する写真を皆さんから広く募集したいと思います。下記の要項をご確認の上ご応募下さい。

URL <http://www.zamayatoyama.kanagawa-park.or.jp>

- 題材：公園内で撮影された生き物（野鳥、昆虫、草花等）
- 写真：アナログ（サービスプリントサイズ以上）
デジタル（ファイル形式はJPEG、1データ100KB以下、メールまたはCD-R）
- 記入事項：撮影データ（生き物の名前、撮影年月日、時間（わかれば）、撮影エリア（公園内のどこで）、住所、氏名、電話番号

○応募点数：何点でも構いませんが、写真の返却は出来ません。

○応募先：〒228-0024 座間市入谷3丁目3904
県立座間谷戸山公園
メール：mail@zamayatoyama.kanagawa-park.or.jp

○締切り：ありません。年間を通じて募集します。

○その他：掲載する際は撮影データと撮影者の氏名を表示します。サイトの都合上掲載出来ない場合もあります。また、掲載の有無の問合せには応じられません。
応募作品は座間谷戸山公園に帰属するものとします。公開は3月上旬から随時更新の予定です。

○問合せ：座間谷戸山公園 ログハウス 菅原まで
Tel 046-257-6388 Fax 046-257-6934

お願い

- ◎無断転載、コピー大歓迎です。
どんどんお使いください。
- ◎みなさんが座間谷戸山公園でとった観察メモやイラスト、大発見したこと、気付いたこと、なんでもOK。管理事務所へ持ってきてください。谷戸山だよりで紹介させていただきます。

